

ふるさと“とちぎ”再発見 シンポジウム

～豊かな農業農村を未来の子ども達に～

豊かな自然や美しい田園の風景など、本県の農村は、美しさと郷愁に満ちた“ふるさとの魅力”に溢れています。この掛け替えのない県民共有の財産を将来の子どもたちに引き継いでいくことは、今を生きる我々の責務であります。

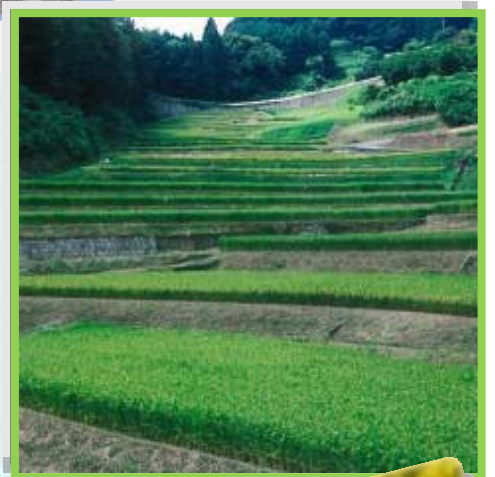
現在、農地・水・環境保全向上対策の活用により、県内各地で農地・農業用水や生き物・景観などの保全創出に向けた協働の取り組みが進められる中、改めて多くの県民の皆様と一緒に「ふるさと“とちぎ”の魅力」について考え、これを地域づくり・人づくりに活かしていくことを目的としてシンポジウムを開催します。

開催日時

平成22年2月12日(金)
13:15～16:00

開催場所

栃木県教育会館大ホール
(宇都宮市駒生1-1-6)



開催内容

◆生きものマップ・写真コンテスト表彰式

◆基調講演

『田園風景が美しく輝いて見えるのは』
講師：いわむらかずお氏(絵本作家)



◆パネルディスカッション

テーマ：『農村の魅力、再発見』

コーディネーター：水谷 正一氏(宇都宮大学教授)

パネラー：水樹 涼子氏(作家)

岩村 由紀乃氏(下野新聞社)

高野 礼子氏(片府田資源保全会)

藤井 伸一氏(逆面エコ・アグリノの里)

アドバイザー：いわむらかずお氏(講演者)

主催 / 栃木県農地・水・環境保全向上対策推進協議会、栃木県

申込方法 / 所定の参加申込書(下記ホームページからのダウンロードも可)をFAXまたは郵送にて、平成22年1月22日(金)までに下記協議会へお申し込みください。

なお、定員に達し次第受付を締め切りますので、予めご了承ください。

※電話での申込は、一切受け付けておりません。

問い合わせ先 / 栃木県農地・水・環境保全向上対策推進協議会

〒321-0901 宇都宮市平出町1260 栃木県土地改良会館

TEL: 028-660-5702

FAX: 028-660-5711

ホームページ: <http://www.tognouchimizu.net/>

参加
無料

定員900名

※事前申込みが
必要です。

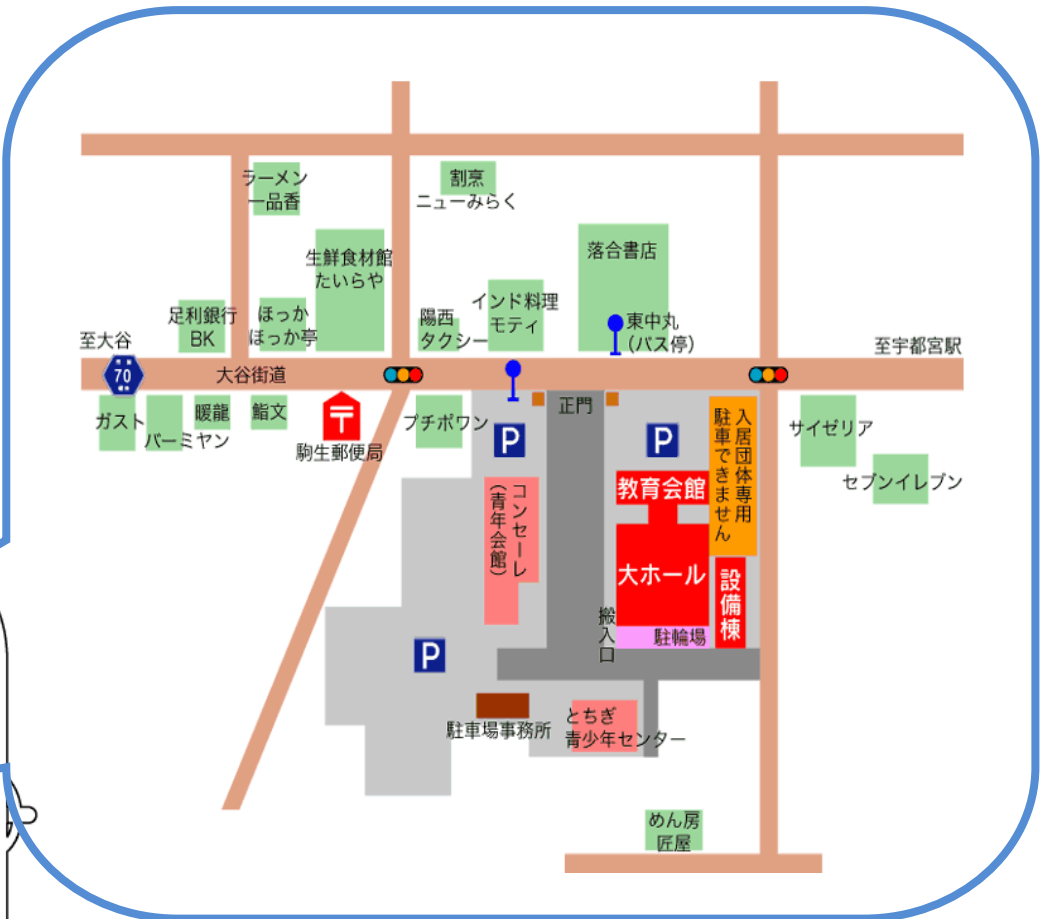
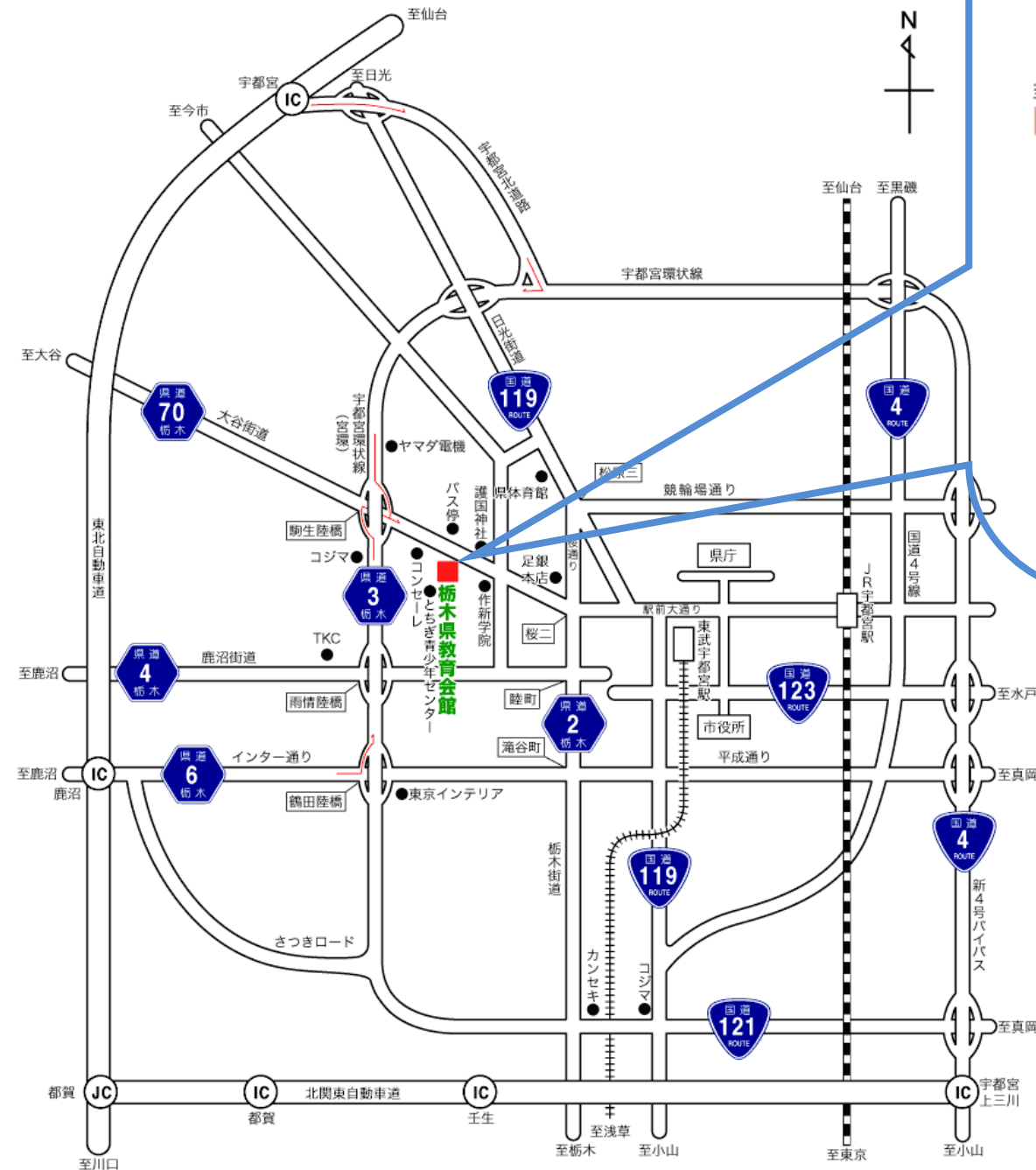
ふるさと“とちぎ”再発見 シンポジウム 参加申込書

| | |
|---------------------------------------|--|
| 宛先： | 栃木県農地・水・環境保全向上対策推進協議会 FAX 番号：028-660-5711 (水土里ネットとちぎ内 総務部 会員支援課 担当：青木・小島・高橋) |
| 申込者 氏名： (複数の場合は列記して下さい) | |
| 連絡先 電話番号： (複数の場合は代表者のみ記入) | |
| 住所： (市町のみ記入) | |
| 活動組織名： (農地・水に取り組む活動組織の場合は記入してください) | |

＜太枠の中を書いてFAXで申し込んでください＞

会場周辺の地図

＜栃木県教育会館＞



アクセス方法

- JRの場合
JR宇都宮駅(西口)下車
関東バス「作新学院・駒生」行約5分毎(バスターミナル⑥⑦)
東中丸(会館前)下車
- 東武線の場合
東武宇都宮駅下車
東武駅前バス停から上記と同じ
- 車の場合
東北自動車道鹿沼ICから
インター通り⑥へ、鶴田陸橋を左折して宇都宮環状線③へ
駒生陸橋を大谷街道⑦へ右折して約600m(鹿沼ICから約9km)

駐車場

- 600台収容
(教育会館、コンセーレ、青少年センター共用)
- 満車の場合、周囲には有料駐車場がありませんので公共交通機関をご利用くださるようお願いいたします。
- 会館東側は入居団体専用駐車場のため、駐車できません。

**自家用車の収容台数は 600 台程度です。
極力、乗り合いでお越しください。**

東北自動車道宇都宮ICから宇都宮北道路を経由して宇都宮環状線へ、駒生陸橋を左折して上記と同じ(宇都宮ICから約9km)

